

英文学専攻修士課程の研究スケジュール

学年	月日	スケジュール内容	組織の対応
1年生	4月初め	オリエンテーション参加	教育・研究オリエンテーション、 研究倫理の説明
	4月中	指導教員届の提出	指導教員決定
	4月末	eラーニングコース (eL CoRE) の利用 ⁽¹⁾	受講証明書の受理
	10月	研究発表・中間発表会参加 ⁽²⁾	全教員・院生のコメント
	(*)		
2年生	4月初め	オリエンテーション参加	研究倫理の説明
	4月中	指導教員届の提出	指導教員による指導担当確認
	4月～5月	研究計画書を指導教員に提出	研究計画 (学会発表・論文作成) の立案
	10月	研究発表・中間発表会参加 ⁽²⁾	全教員・院生のコメント
	10月中	修士論文予備登録	事務手続き
	12月	修士論文仮提出	指導教員によるコメント
	1月初め	修士論文提出	事務手続き
	1月下旬	修士論文審査	主査・副査を中心とした全専任教 員による口述試験
	(*)		

(*) 修士論文の作成は、学会発表・論文の作成を指導教員のもと、実質的な話し合いの場である修士課程のゼミやゼミ外の指導を通して進めていく。

(1) 研究倫理 eラーニングコース (eL CoRE) は、2019年4月より修士課程及び博士後期課程の全新生入学生を対象に導入することが決定された。1年目の4月初めになされ

るオリエンテーションでは、倫理教育について詳細に説明し、4月中に e ラーニングコースを利用した証明書を専攻主任に提出する。

- (2) 法政大学英文学会における中間報告または研究発表を学生全員に義務化している。その場では、個々の学生の研究進捗状況を専任教員が相互に確認し、また質疑応答によって学生は研究発表の手法を鍛えられる。